

さ た い ね こ
佐 多 稻 子

* 明治37年 6月 1日 長崎市生まれ

* 平成10年10月12日 没(94歳)



写真提供:「気づかざりき」
(ゆまに書房)

○ 略歴

- 大正4年 (11歳) 一家で上京 小学5年生から工場で働く
- 昭和3年 (24歳) 処女作「キャラメル工場から」を発表
- 戦前 プロレタリア文学運動の代表作家として活躍
- 戦後 自らの体験をもとにした数々の名作を発表
- 昭和33年 (54歳) 「佐多稲子作品集」(全15巻)を刊行
- 昭和52年 (73歳) 「佐多稲子全集」(全18巻)を刊行

○ 主な受賞歴

- 昭和38年 第2回女流文学賞 「女の宿」
- 昭和47年 第25回野間文芸賞 「樹影」
- 昭和51年 第3回川端康成文学賞 「時に佇^たつ」
- 昭和58年 毎日芸術賞 「夏の栞^{しおり}—中野重治をおくる」
- 昭和59年 朝日賞
- 昭和60年 第37回読売文学賞 「月の宴」

○ その他の代表作

素足の娘(昭15)、私の東京地図(昭24)、みどりの並木路(昭30)